

News Release

つぎのミライは、
あなたの街から
はじまる。

NTT東日本グループ

2024年1月26日

東日本電信電話株式会社 神奈川事業部
株式会社 NTT ArtTechnology

「横浜トリエンナーレ オリジナルグッズ開発ワークショップ」DAY2 を開催 ～デジタルファブリケーション機材を使って、グッズアイデアを試作～

東日本電信電話株式会社 神奈川事業部（執行役員 神奈川事業部長：相原 朋子、以下「NTT 東日本 神奈川事業部」）と株式会社 NTT ArtTechnology（代表取締役社長：国枝 学、以下「NTT ArtTechnology」）は、横浜トリエンナーレ組織委員会と共同で、第8回横浜トリエンナーレにおける次世代育成プログラムの一環として「横浜トリエンナーレ オリジナルグッズ開発ワークショップ」DAY2 を2024年1月20日（土）、21日（日）に開催しました。参加者からは、「試作品を制作する中で、あらためてテーマ等をじっくり考える良い機会となった」などのお言葉をいただきました。

* ワークショップ特設サイト <https://www.yokotori-ws.jp/>

* 参加者募集時の報道発表 https://www.ntt-east.co.jp/kanagawa/information/pdf/20231116_01.pdf

* DAY1 開催時の報道発表 https://www.ntt-east.co.jp/kanagawa/information/pdf/20240116_01.pdf

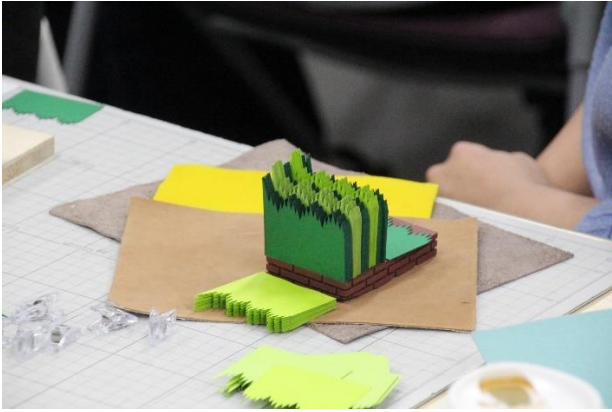
1. 「横浜トリエンナーレ オリジナルグッズ開発ワークショップ」DAY2 概要

- (1) 日時：2024年1月20日（土）・21日（日）10時00分～17時30分
- (2) 場所：NTT 東日本ショールーム「光 HOUSE YOKOHAMA」＜住所：横浜市中区山下町198＞
- (3) 参加者：高校生以上のオリジナルグッズ開発希望者 32名
- (4) カリキュラム概要：
DAY1 で考えたアイデアを、実際にデジタルファブリケーション機材（3D スキャナー、3D プリンター、UV プリンター、レーザー箔転写機、レーザーカッター、ミシン）を使って、試作品を制作。

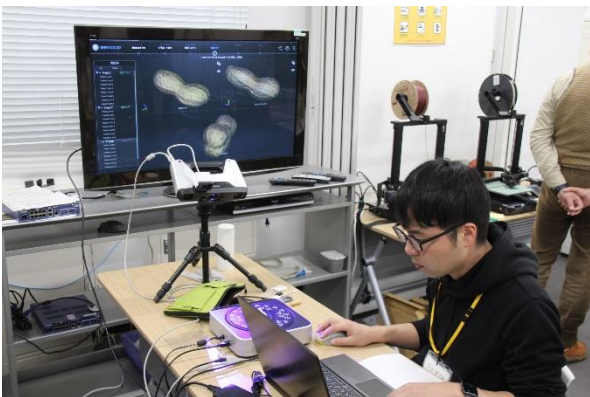
2. ワークショップ実施模様

■ 試作品（一部を掲載、未完成を含む）





■ 試作品の制作模様



3D スキャナーで立体物をスキャン



3D プリンターでの立体物造形



ミシンで布を使ったグッズを縫製



レーザーカッターでの加工



紙でオリジナルグッズの形状を検討



手作業で加工してオリジナルグッズを理想形に仕上げる作業

■ DAY2 で制作したオリジナルグッズの一例

DAY1 で考えたアイデアの具体化や修正を行い、オリジナルグッズを制作しました。

- * 「立てる」の言葉にフォーカスして、布製の折り畳みケース、一輪挿し
- * 「草冠」をモチーフにしたカチューシャ、ビニールバック、クリップ
- * 木材を活用したお香のケース、コースター、キーホルダー
- * 草の形で草原をイメージした付箋紙
- * 「広がる」からインスピレーションを受けたハンカチ
- * 花瓶にも使える入浴剤ケース ほか

■ 参加者からのコメント

- ・ 試作品を制作する中で、あらためてテーマ等をじっくり考える良い機会となりました。
- ・ 自分で制作したグッズは、とても愛おしいです。このグッズを見てもらい、横浜トリエンナーレを思い出してもらえると嬉しいです。
- ・ アイデアを考えるだけでなく、自分の手で試作品を作れたので楽しかった。DAY3 のプレゼンも頑張りたい。
- ・ 言葉だけ知っていて、見たことも触ったこともないファブリケーション機器を実際に使えたことは、とても貴重な体験でした。
- ・ 最初は本当に試作品が作れるか不安だったが、同じチームのメンバーやサポーターと協力して試作品の制作ができて非常にうれしく感じている。

(参考) 今後のワークショップ予定

	日時	内容
DAY1	2024年1月14日(日) 10:00~17:30	オリエンテーション、テーマ理解、ディスカッション、グッズの企画検討
DAY2 【今回】	2024年1月20日(土) 10:00~17:30 2024年1月21日(日) 10:00~17:30 ※いずれか1日を選択して参加	試作品の制作作業
DAY3	2024年2月4日(日) 10:00~17:30	プレゼンテーション ※オンライン配信を予定

オンライン講座

	日時	内容
DAY4	2024年3月下旬	優秀作品の販売までの過程について

(参考) 第8回横浜トリエンナーレ「野草：いま、ここで生きてる」開催概要

アーティストック・ディレクター：リウ・ディン（劉鼎）、キャロル・インホワ・ルー（盧迎華）

会期：2024年3月15日（金）～6月9日（日）

[開場時間：10:00~18:00 | 休場日：毎週木曜日（4/4、5/2、6/6を除く） | 開場日数：78日間]

会場：横浜美術館、旧第一銀行横浜支店、BankART KAIKO

主催：横浜市、(公財)横浜市芸術文化振興財団、NHK、朝日新聞社、横浜トリエンナーレ組織委員会
公式 WEB サイト：<https://www.yokohamatriennale.jp>

(参考) 横浜市と東日本電信電話株式会社が「住みたい・住み続けたい・選ばれる都市の実現に向けたまちづくり」の推進に関する協定を締結

https://www.ntt-east.co.jp/kanagawa/information/pdf/20230922_01.pdf

【本件に関する問い合わせ先】

● NTT 東日本 神奈川事業部 企画総務部 企画部門 広報担当
TEL：045-226-6123 MAIL：kanagawa-kouhou-ml@east.ntt.co.jp

● 株式会社 NTT ArtTechnology デジタルアート推進事業部
TEL：03-5353-0844 MAIL：info@ntt-arttechnology.com